

「腸内細菌と疾患」

開催日時 2026年5月13日(水) 10:30~16:20

会場 千里ライフサイエンスセンタービル 5F 山村雄一記念ライフホール
(WEB配信併用)

コーディネーター

谷内田 真一 大阪大学大学院医学系研究科 医学専攻 がんゲノム情報学 教授
大野 博司 理化学研究所 生命医科学研究センター 粘膜システム研究チーム
チームディレクター

近年、腸内細菌叢研究は、16S rRNA解析に基づく相関解析の段階を超え、メタゲノム・メタトランスクリプトーム・メタボロームに宿主因子を統合した多層的オミクス解析へと進展し、疾患との「関連」から分子機構に基づく「因果性」の解明へと大きく転換している。微生物由来代謝産物や遺伝毒性因子が免疫応答や上皮恒常性、代謝・神経内分泌系に与える影響が明らかとなり、がん免疫療法の治療応答性や代謝・アレルギー疾患との連関が精緻に検証されつつある。さらに、AI解析や空間的マイクロバイーム研究の進展に加え、特定菌を標的とするバクテリオファージ療法など、新たな治療概念の創出も期待されている。

本シンポジウムでは、がん、免疫、代謝、神経、アレルギー領域の最新知見を俯瞰し、基礎から臨床応用までを統合的に議論することで、腸内細菌叢を基盤とする革新的予防・診断・治療戦略の展望を示す。

10:35-10:50 「はじめに」 大阪大学大学院医学系研究科 医学専攻 がんゲノム情報学 教授 谷内田 真一

10:50-11:30 「腸内細菌と大腸癌」 大阪大学大学院医学系研究科 医学専攻 がんゲノム情報学 教授 谷内田 真一

11:30-12:10 「腸内細菌叢を介した抗腫瘍免疫調整と免疫チェックポイント阻害療法」 国立がん研究センター 研究所 免疫ゲノム解析部門 部門長 小山 正平

13:20-14:00 「腸内共生病原菌制御による新規治療法の開発」 大阪公立大学大学院医学研究科・医学部 ゲノム免疫学 教授
東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター メタゲノム医学 特任教授 植松 智14:00-14:40 「腸内細菌と代謝・糖尿病」 理化学研究所 生命医科学研究センター 粘膜システム研究チーム
チームディレクター 大野 博司

14:50-15:30 「腸内細菌と行動・神経内分泌の発達」 麻布大学 獣医学部 動物応用科学科 介在動物学研究室 教授 菊水 健史

15:30-16:10 「腸内細菌とアレルギー疾患」 千葉大学医学部附属病院 アレルギーセンター 客員教授 下条 直樹

16:10-16:20 「おわりに」 理化学研究所 生命医科学研究センター 粘膜システム研究チーム
チームディレクター 大野 博司

セミナー終了後、講師と会場参加者との交流会（名刺交換会）を実施

■ 定員：会場参加160名・WEB参加500名（定員になり次第締め切ります）

■ 参加費：無料

■ 申込方法：参加希望者は、当財団ホームページ「参加申込」からお申込み下さい。

<https://www.senri-life.or.jp/event/4777/>

参加者には、開催日前に参加方法をお知らせします。

■ お問い合わせ：千里ライフサイエンス振興財団 セミナーY1事務局

E-mail:tmp-2021@senri-life.or.jp、TEL:06-6873-2006、FAX:06-6873-2002

主催：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

後援：バイオコミュニティ関西



参加申込